

桜めーる

平成十六年度

夏祭りの思い出

第60号 発行
桜ヶ丘町内会
広報委員会



夏祭りを振り返って

町内会長 前田修三

今年はずいぶん暑い中、雷雨に見舞われるというハブニングもあり、椿会の皆さんには折角の披露の機会を断念してはいただかなければならず残念でした。が、何とか最後まで進めることができました。こんなハブニングがありました。今年も大いに盛り上がり、参加者も増えたと思っております。天候には少し感嘆されましたが、夏祭りが無事挙行でき、関係者一同ほっとしています。準備に動しんでいただいた役員、応援者、および各団体のみなさまのお陰で無事終えることが出来、本当にご苦労様でした。

今年も桜プロジェクトの方々は前日の中央公園の剪定作業及び清掃、テントの運搬、テント張り、当日の設営、模擬店、見回り巡回、後日の後片付けなど、多岐にわたって応援していただきました。本当に有難うございました。お礼を申し上げます。また当日、いろいろな形で夏祭りに積極的に参加いただいた町内会、子ども会、熱年会、中学生会、椿会、立命館大学などの皆さんには、大いに夏祭りを盛り上げて頂き、本当に有難うございました。厚く御礼申し上げます。

5月末、実行委員会をスタートしました。役員大半がはじめての経験であり、昨年の実行委員会の

方からの資料と引継ぎが大いに役立ちました。これらを頼りに準備に動きました。各担当の検討会、全体の検討会を繰り返して、時には深夜にまで及んだこともあり、家族のご理解と協力に支えられ、実行委員の皆さんが一致協力し、わいわい、がやがや、がたがた、いいながら、智慧をだし、体を動かしました。今年も野路町内会のご好意により、テントと床机をお借りするなど費用の節約に工夫し、全体予算の節約ができました。なんとか当日までに、少しでも多く若者男女の町内の皆さんに参加して頂き、楽しんでもらえるよう工夫し、準備を整えることに漕ぎつけました。

丘をよきふるさととして喜んで戻って来て楽しめた過ごせるように、維持、発展させたつもりです。楽しい夕べのメイン会場の数々のイベント行事は、色々な方に参加していただき盛り上がりました。皆さんがそれぞれ楽しいひと時を過ごされ、若者男女、親睦と懇親をそれぞれがそれなりに深められたことと思います。途中、雷雨の時はこれからどうしたものかと空をみていましたが、じつと見上げながら、そのうちに雷雨も去ることを信じ願いました。じっくり観る余裕もなく、ぱたぱた「するだけでしたが、楽しめた」夕べではこの町内にこんなにくさんの子供たちがいたかなと思うほど多くの参加がありました。聞くところによりますとお子さんとお孫さんが帰郷され参加しているとのことでした。この桜ヶ丘をふるさととする方が多くなってきたので、今後とも、果立っていかれた方が自慢できる町内に、もっともつよい町、楽しい町になるよう皆さんとともに頑張りたいと思えました。

わが町には「桜ヶ丘音頭」があります。町内でこのような「音頭」をもっているのは日本で唯一だと思えます。他の町の方からすると素晴らしいし、また羨ましいことと思えます。今後ともわが桜ヶ丘の誇りとして継承していきたいと思えます。またこの「桜ヶ丘音頭保存会」が、熱年会の方を中心にスタートしており、今年度の参加を期待しています。

反省すべきこと、あのようになればよかつたと思うこと色々ありましたが、夏祭りを盛況のうちに終えることができ、この夏祭りにはいろいろなかたちで参加していただいた皆様に厚くお礼申し上げます。これからの夏祭りも皆さんが「良かった。来年も。」と思える行事として継続することを念じております。

夏祭りに思う 熱年会 室田ヒト子

浴衣を着せてもらって少しおすましのお護ちやん、走り去る坊やに、大阪の孫を呼びお祭りを見に出掛けた日の事が、昨日のことに思い出されて参りました。桜ヶ丘に移り住んで二十七年。当時は家もちらほら。今では隙なく立ち並び大きな住宅地となりましたが、北から南と広い為、いまだにお名前を存知上げぬままに過ごして参りました。夏祭りに参加させて戴き多くの方とお近づきになれる嬉しく思っております。

途中にわか雨の為、中断。折角の役員様の御苦勞を無駄にしないでと天を仰いで祈った甲斐あって雨も上がり再開の運びとなつた事は何よりでした。ただ椿会の方の踊りが中止となり残念でした。立命館大学の学生さんのエネルギーが、踊りの中と盛り上がりていきましたがいつもより踊りの輪の小さいのは天候のせい故仕方ない事でした。

夏祭りのお手伝い 養場 千夏

中学生としての夏祭りのお手伝いは、初めてだったけど、たくさんの人達に会えて楽しかったです。私はスパーボールの所のお手伝いで一時間半ほどの時間でしたが、かなり疲れました。でも、夏祭りに向けて今までずっと準備して下さった人達は、もっと疲れただろうなと思いましたが、始まって少ししてから雷雨すぐ止むかなと思っていたけれど、長引いてしまつて雨と雷の中止になるかなと思つて長い長い降った雨も上がって夏祭りの活気が戻り、ホッとしました。ゲームコーナーに来てくれた人達が楽しそうにゲームをしている姿を見て、何となくうれしくなりました。地域の皆が頑張った大イベントのお手伝い。やる前は大変そうだと思っていたけれど、やってみても良かったと思えました。これからもいろいろな事にチャレンジできたらいいなと思います。

雨の中を役員の皆様にお世話戴きまして有難うございました。例年になく猛暑の中をお祭りの準備に関わって下さいました皆様に厚く御礼申し上げます。

楽しい夕べ、司会 立命館大学放送局 宮地 雄平

立命館大学は桜ヶ丘の近くにあり、普段から私達はこの近隣で大学生活を送っている。しかし、私達は地域の人と交流する機会が少ないのが現状です。そんな中、今回はこの夏祭りに協力、参加することによって桜ヶ丘のよさを実感することができました。

当日は朝から機材を運ぶのを手伝って頂いたり、私達の質問に對しどんな時でも丁寧に答えて頂いたおかげで不安なく進めていくことが出来ました。実行委員会の方々には私達にいろいろと気を配って頂き大変感謝しています。ステージでは小学生から大人の方まで様々な人が出演してくれるとても親しみのあるよいものでした。ステージの中盤に雨が降り出した時、役員のみなさんはもちろん、会場に来ていた人が帰らずに雨の中、再開を待っているのを見てこの祭りのすこさを感じました。雨がやんでからもス



ページは盛り上がりつつ来てよかったです。今回、この様な楽しい場に参加することができ大変うれしく思っています。これからも地域のイベントを通してみなさんとの交流をしていきたいと思ひます。

夏祭りを終え... 文化厚生体育委員 栗原 ゆかり

例年以上に暑い夏。そして雨。開催された夏祭り。実行委員会が発足されてから約2ヶ月余り、夏祭りが終わりました。私達は、準備するにつれ本当にできるのかと危惧し、前年度委員の方々の意見、反省点を元に進行していきました。

今回は、桜ヶ丘の三十周年の年、失敗は許されないう。そんなブレジャーとの戦いでもありました。さらに来てくださる方々に、喜んでほしい!という気持ちも加わり、時間がない中、極力集まり議論してきました。開催されるまで無事進行する事が出来るのか、不安で一杯でした。その不安は、当日お手伝い頂いた来年度の班長、桜プロジェクト・応援の方々の積極的なお手伝いで一気に解消されました。雨、暑さで文句を言いたくないはずなのに、休む暇もなく動いて頂きました。

説明不足や不十分な設備の中、皆様の一致団結による進行で、大きなトラブルもなく終えました。事をこの紙面をお借りして感謝しお礼申し上げます。皆様のご協力なしでは無事に終える事ができませんでした。本当に有難うございました。

途中、雷雨で中断され、プログラムも予定通り進行出来なかった事、模擬店で売れ残ったものや不足したものの。残念でしたが、来年度の参考資料として引き継いでいきたいと思ひます。今回は、パントリーさんの全面

的な協力があつた事も無事に進行し終えた要因でありました。感謝いたします。

私自身、観客としても開催側としても初めて今回夏祭りに参加しました。夏祭りに関する思いが変わりました。大勢の皆様の協力により行われる夏祭り。大切にしたい行事です。桜ヶ丘がある限り、続くよう希望します。

夏祭りを終えて

実行委員長 北川 正明

今年には桜ヶ丘町内会設立三十周年記念に伴う夏祭りを開催いたしました。夏祭り、楽しい夕べの途中、雨と遠雷により約一時間程度中断いたしました。その後プログラムを一部繰り上げて開催することが出来ました。天候に左右されながらも、大いに盛り上がり、参加者も増え、楽しい夏祭りが挙行でき関係者一同ほっとした次第です。今夏は猛暑続きで、夏祭りの準備に勤めていただいた役員、応援者および各団体の皆様にまずもってお礼申し上げます。

今年も桜プロジェクトの皆様、夏祭りの準備の段階、当日、後片付けに至るまで、幅広く実行委員会にご協力をいただいた他、中央公園の剪定作業及び清掃、当日テント張りなど多岐にわたる応援していただきました。本当にありがとうございます。お礼を申し上げます。また、当日にいろいろな形で夏祭りに積極的に参加いただいた町内会、子ども会、中学生会、熟年会、榎会、立命館大学などの皆さんには大いに夏祭りを盛り上げていただきました。本当にありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

夏祭り実行委員会が、五月末より活動を開始しました。委員会の皆さんは大半初めての経験でしたので、前任者の方から資料と引き継ぎをいただき大いに役立ちました。これらを頼りに数回にわた

り、各担当の検討会、全体の検討会を繰り返し準備に勤めました。私は昨年までは、祭りに参加するだけでしたが、今年は開催側になりとても緊張いたしました。各委員の方々が、それぞれの担当において、工夫をこらし前向きな姿勢で取り組んでいただいたおかげで、私も大変助けられました。本番当日は楽しい夏祭りが挙行できたのだと思っております。

夏祭りも恒例の新宮神社で役員の方々が参拝し、神前で夏祭りの安全、地域の繁栄と人々の幸福を祈願しスタートしました。大人神輿を先頭に、子ども会で作った手作りの神輿による町内巡行、大変暑い中、町内の皆様のご声援を受けて、元気一杯、無事、巡行できました。お疲れ様でした。又、桜ヶ丘交通安全協会の方々にも、子供たちの安全確保にご尽力をいただきありがとうございます。

楽しい夕べの司会進行から大抽選会まで大いに盛り上げていただいた立命館大学の皆さんありがとうございます。本番までに多くの練習をされた事と思います。当日は練習の成果が充分に発揮された一日だったと思ひます。ご苦労様でした。

また、今回は文化祭を実施致しませんでした。充実した文化祭にするべく平成十七年一月に企画をする予定です。来年の一月に備えて作品の出展準備をお願い致します。

反省すべきこと。雨による一時中断時の対応、ラジカセ等を使用して桜ヶ丘音頭を流して盛り上げることも必要と思う。又、個々に目を向けると、この様にすればもっとよかつたなと思ひことも多々ありました。夏祭りを盛況のうち無事に終えることができ、この大きなイベントが、今後も末長く続きます事を祈念し、お礼のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

玉川学区イベントのご案内

大運動会

日時 平成十六年 10月11日(体育の日) 午前九時三十分～午後四時
場所 玉川小学校グラウンド

練習の成果を発揮して “楽しい夕べ”を盛り上げてくれました!

ワッショイ、ワッショイ! “桜ヶ丘 30th”のロゴが入った手作りみこし

桜ヶ丘音頭で夏祭りも最高潮!

“明日があるさ”を みんなで大熱唱♪♪♪